




公立図書館と学校の連携を図るための研修会事例発表

# 鎌ヶ谷市立図書館の取組について



鎌ヶ谷市立図書館  
館長 谷口 光儀

# 鎌ヶ谷市の概要

- ▶ 人口 109,975人
- ▶ 面積 21.08km<sup>2</sup>
- ▶ 市の木 もくせい
- ▶ 市の花 梨の花及びききょう

- ▶ <市内の学校>
- ▶ 小学校 9校
- ▶ 中学校 5校
- ▶ 高等学校 2校



※データは平成31年4月1日現在

# 鎌ヶ谷市立図書館の概要

※平成30年度データ

- ・蔵書冊数 303,624冊  
(うち児童書 91,703冊)
- ・年間利用者数 117,509人
- ・市内6箇所のサービススポット  
(図書館1館 分館5館)



# 学校との連携事業

- セット貸出し
- 修学旅行・林間学校資料（セット・パック・その他資料）の貸出し
- ブックリストの配布
- ブックトーク
- 小学生図書カード配布事業
- 職場体験・見学
- 学校図書館担当職員・図書館職員合同会議
- 学校図書館向けリサイクル図書の配布
  
- その他 学校とのコラボ企画、調べ学習資料の貸出し等

# (1) セット貸出し

それぞれの学年向けに図書館職員が選定した絵本・読み物

- ・ 1セット（1箱） 30冊（リストはHPにアップ）
- ・ 低学年用・中学年用・高学年用 各9セット
- ・ 貸出期間 3か月以内
- ・ クラス文庫としても利用可
- ・ 団体貸出しカード（学校）

## 実績

平成29年度	32セット
平成30年度	20セット



セット貸出しの例

## 低・中・高学年のセット



## (2) 修学旅行・林間学校資料（セット・パック・その他資料）の貸出し

事前学習用資料としてパック貸出しやセット貸出しを行っている。

### ① 小学校修学旅行（日光）

パック数 3 貸出期間 1週間

### ② 中学校修学旅行（京都・奈良）

セット数 3 貸出期間 3ヶ月間

### ③ 小学校林間学校（山梨）

パック数 9 貸出期間 4ヶ月間



セット・パックの事例

### 実績

	①	②	③
平成29年度	5	1	3
平成30年度	2	1	3

### (3) ブックリストの配布

テーマ別ブックリストを作成・提供し主に児童の図書選択の利便性を高める。

- ・ 2018年 こどもの読書週間特別展示（4月～5月）  
「かこさとしの本展示 第2弾 ちしきの絵本のまき」
- ・ 2018年 読書週間展示（10月～11月）  
「闘牛、ピカソ、カステーラ 知ってる！？ 太陽の国 スペイン・ポルトガル」
- ・ 2019年 児童冬の特別展示（2月）  
「おもしろくってちょっとへんな本」





春、秋、冬の各読書週間に展示しているリスト

## (4) ブックトーク

市内小学校全学年 (1日あたり1~2クラス、1コマあたり45分以内)  
を対象に、1つのテーマに沿って図書を紹介し、読書への興味を膨らませ多くの図書に触れる機会を増やす。

- ・本や読書の楽しさ・面白さ・良さに気付いてもらう。
- ・様々な種類の本や普段はなかなか手に取らないような本を知ること考え方や物の見方を広めてもらう。
- ・一人の人が経験できることには限りがあるため、本を読むことで様々なことを経験し考えを深めてもらう。

### 実績

平成29年度 4校

平成30年度 2校 (うち1校は3学年で実施)



ブックトークの様子

ブックトークの様子



## (5) 小学生図書カード配布事業

自分で本を選ぶ楽しさを知ってもらい、児童が読書に興味を持つよう市内小学校1年生に図書カード作成と図書館の利用に関する案内を配布している。



## (6) 職場体験学習・見学

小・中・高等学校の職場体験学習、小学校の施設見学の受け入れを行っている。

- ・ 職場体験学習では、窓口業務の他、本の配架、展示、行事などに関する補助業務に従事してもらっている。
- ・ 合わせて図書館の使い方の紹介を行い、利用促進につなげる。



## (7) 学校図書館担当職員・図書館職員合同会議

市内小中学校の学校図書担当者を対象として子どもの読書活動に関する情報交換会を実施している。

- ・市立図書館の児童サービス及び学校図書館との連携・支援について  
(主にブックトーク)
- ・学校、学校図書館の活動状況について

## (8) リサイクル図書の配布

市内小・中学校、保育園、児童センター、放課後児童クラブ等を対象として経年劣化等で除籍した本や、受け入れをしなかった寄贈本をリサイクル図書として、毎年度1回配布している。

- ・一般を対象としたリサイクルフェアの開催日の前に実施

### 実績

平成29年度	小6校	232冊	中4校	192冊
平成30年度	小5校	215冊	中3校	105冊

# 子どもの読書活動推進 関連事業

- ・ 定例のおはなし会（幼児～小学生向）
  - ・ クリスマス会
  - ・ ニコカマフェス
  - ・ 児童図書の展示
  - ・ 子ども科学遊び講座
  - ・ 子ども読書活動推進事業
  - ・ 赤ちゃん登録
  - ・ YAコーナー
- など
- ・ 子ども劇場
  - ・ 夏休みとしょかんげきじょう
  - ・ 図書館まつり
  - ・ 児童ブックフェア
  - ・ 創作教室ザ・チャレンジ



# 赤ちゃん登録

0歳から2歳までの利用者カード申込者に読書手帳やブックリスト、おはなし会のご案内などを配布して、家庭における読書活動を支援する。

**赤ちゃんも図書館のカードが作れます!**  
**赤ちゃんの登録をして  
絵本をかりよう!**

2019年  
4月から登録  
スタート!

<登録できる赤ちゃん>  
・0~2歳(2歳11か月まで)  
・鎌倉市市民であること  
(隣接市の方も可能)  
<登録に必要なもの>  
・生年月日の分かるもの  
・住所が分かるもの(保険証など)

登録は本誌・分冊  
どちらでもできます!

<登録するともらえるもの>



- ①利用者カード  
ベビーブックまでのシールが貼られています!
- ②おはなし会のご案内  
赤ちゃんが読んだ本・印象に残った本・感想などを記録してあげましょう!
- ③『赤ちゃんといっしょに図書館へ!』(赤ちゃんを持つ方向けの利用案内)  
基本情報・赤ちゃんばかりの案内・施設案内・読書活動情報リストなど、参考にしてください!
- ④赤ちゃん絵本リスト

鎌倉市立図書館 TEL:047-443-4946  
FAX:047-498-5191



# YAコーナー



本離れが進む年代の中・高生を対象としたコーナーを設置するとともに、各種啓発事業を行っている。

- YA新聞（年4回発行）
- YA向け図書
- 新着本、おすすめ本のご案内
- おたよりBOX
- コーナー内外の展示



## 各種展示状況



## コーナー配架状況



# 今後の課題

- Y A世代の図書館利用率が低いことから、これら世代への更なる読書推進活動の必要性がある。
- ブックトークについては、申し込み件数が増加傾向にあり今後、他事業とのバランスを考慮する上で、実施方法を検討する必要がある。
- 施設の老朽化に伴う維持管理費用の増加と、施設利用の利便性向上に関する市民要望の実現化



ぶっくま



鎌ヤング